

2022年11月1日

各位

会社名 KHネオケム株式会社
代表者名 代表取締役社長 高橋理夫
(コード番号:4189 東証プライム)

株式会社糖鎖工学研究所との資本・業務提携について

KHネオケム株式会社(代表取締役社長:高橋理夫、以下「KHネオケム」)は、2022年10月に株式会社糖鎖工学研究所(代表取締役社長:朝井洋明、以下「糖鎖工学研究所」)へ第三者割当増資の引受けによる出資をいたしましたのでお知らせします。

糖鎖とは、核酸、タンパク質と同様に生体内で働きを持つことから第三の生命鎖と呼ばれ、細胞の分化、代謝、免疫応答、がんの転移、ウィルス感染、老化、脳神経情報の伝達などに関与しており、多岐にわたる生命現象に関与する生体物質として知られています。新薬の開発など生命科学の分野において研究開発が盛んにおこなわれている一方、糖鎖は構造の多様性から人工合成が難しく、糖鎖の大量かつ安定供給が、学術の更なる振興と産業利用において課題となっています。糖鎖工学研究所は、糖鎖の大量製造技術と、製造した糖鎖をタンパク質やペプチドなどのバイオ医薬品中の有効成分として自在に組み込む糖鎖修飾技術を有するベンチャー企業です。これらの基盤技術を生かして、国内外の製薬企業・化学メーカーのほか大学や研究機関などに対して、新薬候補物質の受託研究や糖鎖販売などの創薬支援事業を展開しています。

KHネオケムは、VISION 2030の実現に向けて、「環境・ヘルスケア・エレクトロニクス」を戦略ドメインと定め、新規事業の創出を目指しています。ヘルスケアドメインにおいては糖鎖の可能性に注目し、これまで独自の糖鎖及び製造技術を開発してきました。糖鎖工学研究所と現在進めている糖鎖製造に関する共同研究に加え、本出資を通じた関係強化により、様々な種類の糖鎖において量産化と安定供給に向けた活動を加速させていきます。生体内での発現に個体差がある糖鎖を量産化することができれば、バイオ医薬品、生活習慣病やがんの診断薬など一人ひとりに合った個別化医療の構築が促進され、個々人の大幅なQOL向上が期待できます。KHネオケムは、高純度な糖鎖製造などの技術開発を通じて、世界の人々の豊かな暮らしに一層貢献することを目指してまいります。

本件はKHネオケムとして本年4月に続き2例目となるベンチャー企業への出資です。川崎市に構えるオープンイノベーション拠点KH i-labを活用し、引き続き外部機関との協創を加速させ、新規事業の創出に取り組んでまいります。

以上

【株式会社糖鎖工学研究所の概要】

本店所在地: 京都府京都市

設立日: 2012年4月2日

代表者: 代表取締役社長 朝井 洋明

事業内容: 糖鎖関連技術を用いた創薬支援事業

HP: <https://www.glytech.jp/>

本件についてのお問い合わせ先

KHネオケム株式会社 経営管理部(広報担当)

TEL:03(3510)3579 FAX:03(3510)3571

東京都中央区日本橋室町二丁目3番1号

<http://www.khneochem.co.jp/>